

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 280 号

平成 28 年 4 月 20 日発行
病原体検出は平成 28 年 2 月分

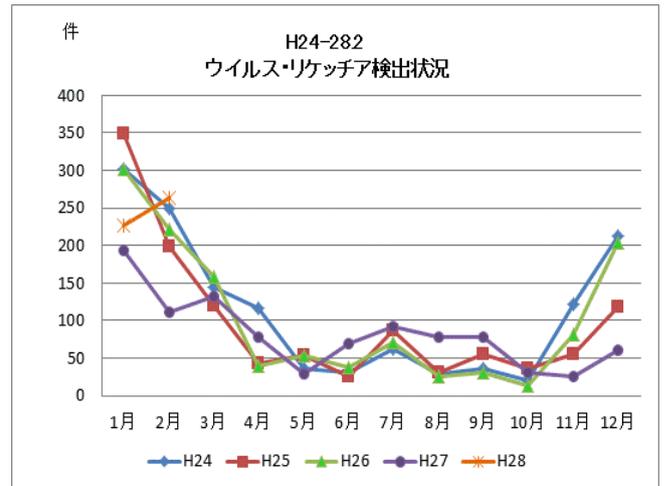
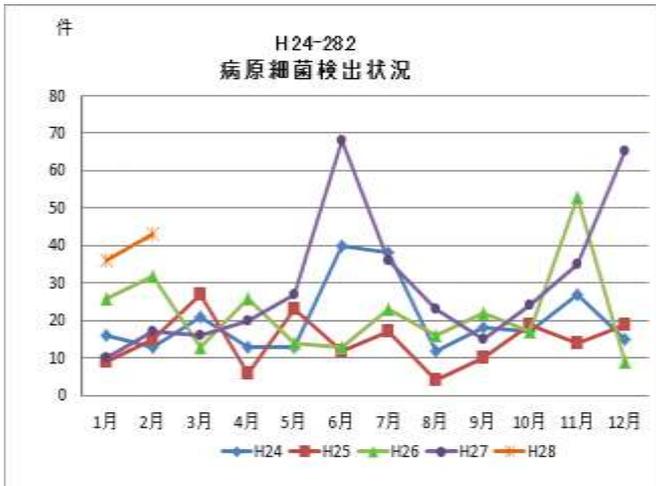
表 1 病原体検出状況(保健所等別)―平成 28 年 2 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合計		
	平塚保健福祉事務所 秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹	その他の医療機関
病原細菌	腸管出血性大腸菌 (EHEC)								2			2						2
	腸管病原性大腸菌 (EPEC)									1		1	1					2
	その他の大腸菌※												1					1
	サルモネラ 04群	1										1						1
	黄色ブドウ球菌							1				1						1
	A群溶血レンサ球菌												8					8
	肺炎球菌															1		1
	エンテロкокカス フェシエイム									27		27						27
計	1						1	2	28		32	10			1		43	
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH 1 pdm09										15	15	76	15		7		113
	インフルエンザ AH 3										1	1	13	2				16
	インフルエンザ B										8	8	38	14		2		62
	ムンプス												2					2
	アデノ 2												1					1
	アデノ 3												1					1
	アデノ 4												2					2
	アデノ 5												1					1
	水痘・帯状疱疹											1	1					1
	ヒトヘルペス 6											1	1					1
	ノロ		3			8	3	9	18	1	12	4	58	5				63
計		3			8	3	9	18	1	12	30	84	139	31		9	263	
合計	1	3			8	3	9	19	3	40	30	116	149	31		10	306	

※：EHEC (VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_ggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

<検出状況>

○ 2月の病原体検出数は合計 306 件、細菌は 43 件、ウイルス・リケッチアは 263 件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 10 件、ウイルスが 139 件、インフルエンザ定点からウイルスが 31 件、基幹定点から細菌が 1 件、ウイルスが 9 件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 2 月

検査検体数	感染症													食中毒 の 他	依頼 者 の 検 査 計	合 計		
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	百日咳	細菌性髄膜炎	菌血症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	レジオネラ症				淋菌感染症	
検査検体数		4			8	12	11	1		1					27	67	1712	1843
腸管出血性大腸菌(EHEC)					2													2
腸管病原性大腸菌(EPEC)							1									1		2
その他の大腸菌※							1											1
サルモネラ 04群																	1	1
黄色ブドウ球菌																1		1
A群溶血レンサ球菌						8												8
肺炎球菌										1								1
エンテロコッカス フェシウム															27			27
計					2	8	2			1					27	2	1	43

※： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、患者 8 検体中 2 検体から、O157 (VT1+、VT2+) が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 12 検体中 8 検体から、A 群溶血レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は、T1 が 3 検体、T3 が 2 検体、T12 が 2 検体および TB3264 が 1 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 11 検体中 1 検体から腸管病原性大腸菌（血清型 OUT *eae+*）が、1 検体からその他の大腸菌（血清型 OUT *afa+*）が検出された。
- 細菌性髄膜炎患者 1 検体中 1 検体から、肺炎球菌（血清型不定）が分離された。
- その他の感染症では、入院患者 27 検体中すべてからバンコマイシン耐性エンテロコッカス フェシウム遺伝子型 (VanA) が検出された。
- 食中毒様事例では、67 検体中 1 検体から腸管病原性大腸菌（血清型 OUT : H51）が、1 検体から黄色ブドウ球菌が検出された。
- 依頼検査では、1712 検体中 1 検体から、サルモネラ O4 群 (*S.Schwarzengrund*) が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成28年2月

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年累計	1月	2月	平成28年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)					7	9		3				20		2	2
腸管病原性大腸菌(EPEC)														2	2
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)				1	1							2			
その他の大腸菌 ※	1		2		4	2	1	2		4	7	26	1	1	2
サルモネラ O4群				1	3	3						7		1	1
サルモネラ O7群		1		4	1				1			7			
サルモネラ O8群								1				1			
エロモナス ハイドロフィラ					1							1			
カンピロバクター ジェジュニ	2			1	8	1	8	2	1		1	25	4		4
カンピロバクター コリ		1	1									2			
黄色ブドウ球菌			1		9	2	3	1				16	1	1	2
ウエルシュ菌					10							11			
セレウス菌					1		1					2			
A群溶血レンサ球菌	13	12	16	20	15	11	5		4	8	18	125	7	8	15
エンテロкокカス フェシウム						4				12	30	46	17	27	44
百日咳菌													1		1
肺炎球菌														1	1
マイコプラズマ ニューモニエ		2			3	4	3	4	17	9	7	49	4		4
レジオネラ ニューモフィラ	1				5		2	2	1	2	2	16	1		1
合 計	17	16	20	27	68	36	23	15	24	35	65	356	36	43	79

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 2 月

検査検体数	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	症風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他	(食中毒を含む)	合計	
																				7
検査検体数			1				6	21					2	208		11		7	122	378
インフルエンザ AH1pdm09														113						113
インフルエンザ AH3														16						16
インフルエンザ B														62						62
ムンプス													2							2
アデノ 2							1													1
アデノ 3							1													1
アデノ 4							2													2
アデノ 5							1													1
水痘・带状疱疹																1				1
ヒトヘルペス 6																1				1
ノロ								10											53	63
計							5	10					2	191		2		53	263	

- 咽頭結膜熱患者 6 例中 5 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、アデノウイルス 4 型が 2 例、アデノウイルス 5 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 13 例中 5 例からノロウイルスが検出された。また、集団感染性胃腸炎の便 8 検体について検査したところ、5 検体からノロウイルスが検出された。
- 流行性耳下腺炎患者 2 例からムンプスウイルスが検出された。
- インフルエンザ様患者 208 例中 191 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 113 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 16 例、インフルエンザウイルス B 型が 62 例であった。
- 無菌性髄膜炎患者 6 例 (11 検体) 中 2 例 (2 検体) からウイルスが検出された。その内訳は、1 例目では髄液から水痘带状疱疹ウイルスが、2 例目では咽頭ぬぐい液からヒトヘルペスウイルス 6 が検出された。
- 食中毒様胃腸炎調査では、便 122 検体について検査を実施したところ、53 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成28年2月

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年累計	1月	2月	平成28年累計
インフルエンザ AH1pdm09	4	1							6	3	12	27	121	113	234
インフルエンザ AH3	45	12	2	1	1	2	1	9		1	3	205	15	16	31
インフルエンザ B	15	11	19	2			3		2		1	61	40	62	102
R S				1					1	1	3	6			
コクサッキー A2								2	1			3			
コクサッキー A4				1								1			
コクサッキー A5						1			1			2			
コクサッキー A6					2	21	14	22	4	3	1	67			
コクサッキー A9			2	4	3	12	1	3				25			
コクサッキー A10					1	1	1	4	3			10			
コクサッキー A14					1	1						2			
コクサッキー A16		1	5	3	13	12	20	8	4			66			
コクサッキー B3						1				1		2			
コクサッキー B4								1				1			
コクサッキー B5											1	1			
エコー 16					2							2			
エコー 18							1	1				2			
エンテロ 68								2	1			3			
パレコ 1								1				1			
パレコ 6									2	1		3			
ライノ		1	1	1	1	3				2		9			
ムンプス						1	1					3		2	2
麻疹	3	3	3		2							11			
アデノ 1	3				2							5	1		1
アデノ 2	1	3	4	4	1	1	1	1	1		1	18		1	1
アデノ 3	1		4	6	10	10	16	1		2	3	53	1	1	2
アデノ 4					2	2						4		2	2
アデノ 5								1			1	2	1	1	2
アデノ 19						1						1			
アデノ 37			1	1								2			
アデノ(型未決定)		1										1			
単純ヘルペス 1					2	1						3			
水痘・带状疱疹								1			1	2		1	1
サイトメガロ						1						1			
E B			1					1				2			
ヒトヘルペス 6			2		1	1		2				6		1	1
ヒトヘルペス 7						1		3	3	1		8	1		1
バルボ B19			1									1			
ロ タ											1	1	1		1
ノ ロ	37	96	30	3	17	19	17	10	4	10	29	326	45	63	108
サ ポ	1	1			6						3	13			
アストロ	1		2		2							5	1		1
デング		2 (2)	1 (1)	2 (2)			2 (2)	2 (2)				9 (9)			
オリエンチア ツツガムシ										2		2			
合 計	111	132 (2)	78 (1)	29 (2)	69	92	78 (2)	75 (2)	35	25	60	978 (9)	227	263	490

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 28 年 2 月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	2月			1~2月累計			2月			1~2月累計				
	食中毒等 取去検査	その他		食中毒等 取去検査	その他		海水※	谷槽水等	食中毒等 その他	海水※	谷槽水等	食中毒等 その他		
検 査 検 体 数	16	62	4	26	198	10			10	17		2	22	23
その他の大腸菌 ※2										2				2
検 出 菌 計									2					2

※：河川水を含む。

※2： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

- 環境由来のその他 17 検体（飲料水 13 検体、排水 4 検体）のうち、飲料水 2 検体からその他の大腸菌が検出された。